

「赤ちゃんに読み聞かせをしよう講座」を開催しました

平成 29 年 1 月 23 日（月）に「赤ちゃんに読み聞かせをしよう講座」を開催しました。



講座では、JPIC 読書アドバイザーの木村由美子さんと読み聞かせボランティアグループの鈴鹿子ども読書サポート「ぶっくりん」のみなさんが、手遊びなどを織り交ぜながら、赤ちゃんへの読み聞かせの方法、おススメの本などを紹介してくださいました。

素敵な読み聞かせや楽しい手遊びに、参加者のみなさん・赤ちゃんは終始楽しそうな様子でした。



まだ小さい赤ちゃんは遠くがよく見えていません。そこで、少し離れたところから少しずつ絵本を近づけていくと、赤ちゃんは絵が見えたところで「はっ」という顔をします。距離の目安は赤ちゃんを抱っこしているときの顔の距離なんだそうです。赤ちゃんには抱っこしてくれている人の顔がちゃんと見えているんですね。赤ちゃんに絵本を読んであげるときは、赤ちゃんと絵本の距離に注意してみてください。





★人形を使っての読み聞かせ
くまちゃんたちと
一緒に楽しく
お話を聞きました。



★レースを使った手遊び
はじめは手の中に隠しておいて
赤ちゃんにふわっとかぶせます。
突然出てきたレースに赤ちゃん
たちはとっても楽しそう！



講座にご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

講座で学んだことを参考にして、赤ちゃんに素敵な読み聞かせをしてあげてくださいね。赤ちゃんはみんな絵本が大好きです。

今後も是非、図書館をご活用ください♪